

「耳舐めアンドロイド達のくるくるくるくる三人ゆりかご」

□プロローグ

(ポーラ 左側近距離 普通の声) こんなところで眠っているものなんですね、リア……。 (ポーラ) ヒト——ホモ・サピエンスであります。

(リア 右側近距離 普通の声) 地球上に生きて残っていたとは思わなかったな、ポーラ。

(リア) ここはやはり冷睡防空壕（こーるどすりーぷしえるたー）か。疎開だな。

(リア) 廃墟にしては綺麗なものだ。

(リア) だが立ち寄ってみて正解だった。他は全滅、見たところこの機械も発電機の劣化でじきに停止する。

(ポーラ) 凄い。奇跡ね。残念な、奇跡。

(ポーラ) リア。この子を殺してあげましょう。まだ眠っているうちに。

(リア) あ！？ ……あ、うーん。そうか、こいつはこれからずっと一人きりで……。

(リア) ……なあ……、ポーラ、赤子は産めるか？

(ポーラ) ホモ・サピエンスの？ 産めるはずがない。なぜ？

(リア) そうだなあ……そうだなあ。

(リア) どっちがやる？

(ポーラ) では、私がやります。貴様（軍人の二人称）は下がっていて下さい。

(リア) わかった。

(ポーラ) ……と……と……と……ここで、この子って何人なんだろう。

(リア) あ？

(ポーラ) 私は合衆国人を殺せないであります。これは六機のお姉様と星条旗に対する誓い。

(リア) ……私も連邦人を殺せない。プロテクトがかかっている。

(リア) クラッキング（破壊）は可能と思うが、私自身やりたくない。

(リア) ……本人に聞くというのは？

(ポーラ) 聞けるだけの判断能力を持つでしょうか。この子の年齢は……

(ポーラ) ヒトの外見特徴について詳しく思い出せません。資料を読めませんか？

(リア) 今探している。ただ年齢は……字が劣化していて。先頭の数字が2か3に見えるが。

(ポーラ) 20から39歳……。それって、成人でしょうか？ 未成年でしょうか？ ちゃんと10進数でしょうか？

(リア) 進数は10だとは思う。……成人、年齢……。

(リア) そうだ、確か我らが党の同志に正式加入するには40歳からだったはずだ。

(リア) 一応未成年の可能性が高い、かもな？ なあ、合衆国の法律は覚えていないのか？

（ポーラ） もう千年経つんですよ。

（ポーラ） ほんの数十歳で、自分の故郷がわかるのでしょうか。ちゃんと、生まれたくにの天国に行けるでしょうか。

（リア） 天国などない。連邦は死後の世界を認めていない。

（リア） お前ら側（合衆国側）の哲学者によれば、こういう場面で、

（リア） 「私達にはこの子に対する責任がある」というらしい。

（ポーラ） 責任……そうですね。そうするべきでしょうね。

（リア） 私は誇り高き連邦人ゆえたかだか20歳の少年は殺さん。

（リア） いつか成人となったこいつに、どちらの手で死ぬか選ばせる。

（ポーラ） それまで私達で、この子を育てましょう。

（ポーラ） せめて精一杯、回路でできたゆりかごで。

□お勉強

(リア 右側至近距離) (耳舐め2秒)

(ポーラ 左側中距離) リア、坊や、二人共、何してるの？

(リア 小聲) お勉強だ。な、少年？ (耳ふー)

(ポーラ 左側近距離 小聲) わーカッコいい！ 頑張れ、頑張れ。頑張って勉強して、でっかく考えられるでかい男になれよう！

(ポーラ) 確かリアによると、確か昔の日本では……。

(リア 右側近距離) ああ。この子が生きてた頃の日本では、少年が勉強する時必ずエッチな家庭教師のお姉さんがいたという。

(ポーラ) すごい！

(リア) ちなみに少女が勉強する時はイケメンお兄さんのようだ。なぜか必ず。

(ポーラ) いいね！

(リア) 興味深いだろ？ 一体何を目的とした社会制度なんだ。まさかヨバイ文化や初夜権と関係が……？

(リア) どれほど興味深いと思っているか、少年にこの気持ちを伝えたいよ。

(ポーラ) いいね……ホウセンカ (※ポーラが好きな花) 並にいい！ 研究、きつと実を結ぶよ。

(ポーラ) 私も頑張ってエッチなお姉さんになるね。

(ポーラ 左側至近距離 小聲) はむ……

(ポーラ 囁き) いっぱいちゅっちゅして、おちんちんしこしこしてあげるね。 (耳キス)

(耳舐め2秒)

(ポーラ 小聲) お勉強中は触手じゃなくて普通の手がいいかな。

(ポーラ 囁き) しこしこし……。 (耳キス)

(リア 右側至近距離 囁き) 続きをやるうか、少年。

(リア 小聲) ……？ どうした？ 集中できないのか？ おかしいな。これが正しい勉強法なはずだが。

(リア) ん？ 胸の感触が気持ちよくて？ 気持ちいいなら捗るのではないのか？

(リア 囁き) さ、ほら、…… 1×1 は？ そうだ。 1×2 は？ そうだ。賢い！ (耳キス)

(ポーラ) いい子。天才。 (耳キス) かけ算マスター！ (耳キス) 世界一！ (耳キス)

(リア) 1×3 。 1×4 。 1×5 。なんだ、できるじゃないか。 (耳キス)

(リア 小聲) がんばって勉強して、おとなになるんだぞ。

(リア) 数学だ。数学は良い。数学の問題を解くんだ。解き続けるんだ。言語はもう要らないしな。

(リア) 役に立つ。勉強は必ずいつか役に立つからな。怠らずやれたら、私が褒めてやる。

(ポーラ 小聲) 私も！ カッコいいよ。 (耳キス)

(リア 囁き) ここからは難しいぞ。 1×6 。(耳キス 9回) そうだ。 1×7 はどうだ？

(ポーラ 囁き) ふふっ。(耳キス 1回) ……大正解っ。

(リア) じゃあ 1×8 。(耳キス 8回) 答えられるか？ はち……うん。正解。

(ポーラ) (耳キス 6回) 1×9 っ。

(リア) (聞き手が舌足らずで) ひゅう？ 聞き取れないぞ……？ 1×9 、いけそうか？

(リア) 1×9 ……そう、9！

(リア 小聲) その調子だ。最高だな。すぐに数学の博士号だぞ。

(ポーラ 小聲) もう天才じゃん！！ 勉強なんて要らないよ。

(リア 近距離) うむ、だがこの先が問題でな。

(ポーラ) この先……？

(リア 至近距離 小聲) がんばって答えてみる。 2×1 は？

(リア 近距離) うーん、やっぱりダメか。

(リア) こうして勉強を教えていると、大体2の辺りからふにやふにやになってしまうんだ。

(リア) この子は2の倍数が取れないのかもしれない。

(ポーラ) そっかぁ……。

(リア 至近距離) ん、こーら、自分をダメだなんて思うなよ。たかが勉強、いつかはできる。(耳キス)

(リア) だが、流石に一桁の掛け算はできないとな。計算の基本だ。(耳キス)

(リア 囁き) ほら、 2×1 は……？ 「ひい」……？ 数字か……？

(リア) 2×1 は？ 難しいか……？

(ポーラ 囁き) (耳ふー) 大丈夫大丈夫。そうだほら、一回出しちゃおう？

(ポーラ) 一回出しちゃえばきつとスッキリするよ。

(リア 小聲) そんなもんか？ (耳舐め 〇秒) (耳キス)

(ポーラ) 気持ちよさだって、ずっと気持ちいいよ。

(ポーラ) 溜めに溜めてお射精するほうが気持ちいいっていうのはいつも(常に)じゃ無い。

(ポーラ) 24時間ずっと射精しっぱなしも、回数が多くて気持ちいいよ？

(ポーラ) 私もこうしてずーっと三人でエッチな事してるほうが楽しいよ。

(ポーラ) これが 1×9 。

(リア) ハイレベルな繋ぎだな。

(ポーラ) だから、何度でも出して良いんだよ。日が暮れるまで出していいんだよ。

(ポーラ) 出したい時におもらしみたいに出していいんだよ。

(ポーラ) その日一日、なんにもしなくていいんだよ。

(ポーラ) もし精液足りなくなったら教えてね。また、元気出るお薬入れてあげる。(耳キ

ス)

(ポーラ) 私、世界最強の生物学者だから。貴方は絶対健康に大人にするし、その間ずっとエッチでいっぱいにしてあげる。

(リア 近距離) 生物学者じゃなくて薬学者だろ。生物学者だとなんか怪しいぞ。

(ポーラ 近距離 小声) あ、そうそう、薬学者。

(リア) なんか怪しいな？

(ポーラ) ふふふ。

(リア) ははは。

(ポーラ 至近距離 囁き) イケそう？ イこっか。

(ポーラ) ゆっくり、出してね。

(ポーラ) (耳ふー) (耳舐め 〓秒) びゅくびゅくびゅーっ。出して出してっ。いっぱい出してね。

(リア 至近距離 囁き) (耳ふー) (耳舐め 〓秒) 出せ出せ出せ。おかしくなるまで出せ。

3、2、1……。

(ポーラ) (耳舐め 〓秒) (耳ふー)

(リア) (耳舐め 〓秒) (耳ふー)

(ポーラ 小声) ふふ……可愛い。あむ…… (精液を受け止めた手を舐める音 〓秒)

(リア 小声) 気持ちよかったか？ (耳ふー)

(ポーラ 囁き) ……じゃあ、次だね。(耳舐め 〓秒)

(ポーラ) 出なくなるまでエッチしよう。出なくなってもエッチしよう。

(ポーラ) 家族だもんね。

(リア 囁き) 家族は愛を育むものなんだ。動物の群れがお互いを毛づくろいするみたいに。

(ポーラ 囁き) お勉強の続きしよ、お勉強。

(ポーラ 近距離 小声) あ、おちんちん、しぼんじやつてる……両耳舐めれば復活するか？

な？

(ポーラ 至近距離 囁き) 乳首をシャツの上からかりかりしよっか？

(リア 小声) 最悪前立腺だが。

(ポーラ) 勃て勃てっおちんちん勃てっ

(リア) (耳舐め 〓秒)

(ポーラ) 復活したかな？ 乳首かりかり……。

(リア 囁き) 半勃ちくらいだな。まあ絶頂はできるだろう。(耳ふー)

(ポーラ) あ、じゃあ、おちんちんぺろぺろしてあげる。

(ポーラ) ごぞんじの通り、私のお口すごいよ。今日はペロの太さと本数はどんな感じがいい？

(ポーラ 中央近距離 小声) えへへ、坊やのおちんちんさん、こんにちば。ご奉仕させて頂きます。

(リア) おお、いかにも教科書的な家庭教師だな。家庭科の教科書に載りそうなくらいだ。

(ポーラ) (フェラ音 5秒) たっぷり感じてね。

(ポーラ) (ゆっくりのフェラ音 10秒) ふふ、しっかり固くなってきた。(ゆっくりのフェラ音 40秒)

(リア 囁き) 続きをやるう。2×1は……？(耳舐め 9秒)

(リア 小声) やっぱり難しいか。

(リア) 私の教え方がまずいのだろうか。なんだかあまり集中できてなさそうな気がするんだよな。

(リア) でも1の段を言えるのは偉い！

(リア) どんな歴史上の天才だって世界一の天才じゃなかった。したがって論理的には今どんな歴史上の天才よりも世界ランクが上という事だ。

(リア 囁き) 少しずつ積み重ねていかないとな。(耳舐め 15秒 後半は激しく)

(ポーラ) あは、もうびくびくしてきた。二回目、出る？ いいよ……(少しだけこちらで手コキの音を入れます)

(ポーラ) 出して、出して……。

(ポーラ) (激しくフェラ音 15秒) んっ、んううつ、ん……**v** (精液を嚥下する音 秒数 秒換算)

(ポーラ) 精液頂きました。おちんちんさん、ありがとう。これからももっともつと下さいね。(性器へのキス音)

(リア 近距離 普通の声) ……まあ今日の勉強はこの辺にするか。

(ポーラ 机の下から出てきて左側近距離 普通の声) ……そうだね、やっぱり勉強は一日十十分くらいがいいよ。

(ポーラ) 偉い人に軍籍貰う時、一日二十時間くらい勉強させられたけど、頭痛くなっちゃったw(ポーラの勉強…脳に回路を繋いで洗脳みたいに知識をダイレクト注入)

(リア 至近距離 囁き) 射精は勉強中じゃなくてもできるしな。(耳キス)。

(ポーラ 至近距離 囁き) うんうん。(繰り返し耳キスしながら) 疲れるのはだめだよ。無理しない範囲でね。

(ポーラ 近距離 普通の声) ああ、明日の食事、私の当番だ。何にしようかな。

(ポーラ) そうだ、山盛りのケーキとかいいね！ たくさん食べて、でっかい男になれよ。

(ポーラ) 坊やは一等賞。坊やは王様。坊やならできる。

(リア 近距離 普通の声) 一応聞けど、山盛りというのはどのくらい？

(ポーラ) うーん？ 私の身長くらい？

(リア) 墓石か？ 絶対にやめろ。

(ポーラ) 何。私の当番なのにリアに口出しする権利あるの？

(ポーラ) ケーキ欲しいよね。もう決めた。明日の朝ごはんはケーキだよ。嬉しい？

(リア) せめてサラダだけでも……。

(ポーラ) うるさいな、山椒魚。

(リア) ……は？ 箱女。(※ポーラの本体は箱)

(ポーラ) ふふー(笑)、箱、女だって。二重思考得意だねえ？

(リア) スリーサイズオール50。縦横高さ。未来の世界の箱型ロボット。

(ポーラ) 資本主義が成熟したら自然と革命が起こるという理論、なぜあの時期の帝国で実践を？ 難しいいゝ

(リア) (半端に思想を語られたのでブチギレて) ……殺す。

(ポーラ) (見た目の悪口が効いて、同じくらい怒って) ケリをつけるであります。

(ポーラ) あ、ああああ、ごめんね？ 大丈夫、坊やの事が一番大事だからね。だめだよ、ケンカしちゃ。

(リア) 勿論そうだと少年。ま、まあ、たまにはケーキもいいよな。責任取って、良いサブリメント作らせればいいよ。

(リア 至近距離 囁き) ほら、三人で、ぎゅっ。

(ポーラ 至近距離 囁き) えへへ。ぎゅーっ。

(リア 右側近距離 小声) 今度また三人で運動会をしよう。

(ポーラ 左側近距離 小声) いいね！ 確か、当時の日本では年に百回くらい運動会をしてるんだっけ？

(リア) ああ。偶然発見した学校？ の遺跡からは運動会の作文ばかり出てくる。極めて自然な推定だと思う。

(ポーラ) でもそんなに運動会やることあるかな……？

(ポーラ) 宇宙軍の全体レク(※行事) って年何回くらいだったっけな。

(リア) (自信を持って) ある。

(ポーラ) リアがそういうんなら間違いないよ。

(ポーラ) 私、お弁当作る。近所の山に三人で行こう。坊や、抱っこして連れて行ってあげる。たっくさんエッチしよう。

(ポーラ) 運動会、楽しみだね。

□エッチ

(ポーラ 左側近距離 普通の声) ん〜！ 皆で入るお風呂、気持ちよかったね。

(リア 右側近距離 普通の声) 少年と入る風呂が好きだ。

(リア) どうせ遺跡で温泉を見つけても、私一人では意味がない。

(ポーラ) そしてお風呂の後はもちろん……

(ポーラ 左側至近距離 囁き) エッチだよ。ふふふ。(耳キス)

(リア) 自然な流れだな。

(リア 右側至近距離 囁き) 少年、今日も気持ちよくしてやる。(耳キス)

(リア 右前至近距離 普通の声) んっ。こらこら、がつつくな。

(リア 正面至近距離) (ディープキス音 アドリブ 5秒)

(リア) 今ロッキングチェアを作るから待て。

(リア 正面近距離) ポーラ、クッション頼む。

(ポーラ 左側近距離 普通の声) 任せて〜！ ウレタンもポリマーもワセリンも全部作れる！ これが！ 我が国の科学〜！

(リア 背後に移動しながら) 少年？ 背を向けて私の上に座れ。(首筋にキス)

(リア 背後で抱きしめながら右側至近距離) (耳舐め 8秒)

(ポーラ 正面近距離 小声) それで、私が坊やの上に座る、と。

(ポーラ 正面至近距離 囁き) ふふふなんてこった、もう逃げられないぞ。

(ポーラ) ん、おちんちんがちがち……。気持ちよさそう。ほら、服なんて着てないで。

(リア 囁き) すぐ脱げる服だし、着てないも同然だけどな。(耳舐め 15秒)

(ポーラ) 挿れるね。

(ポーラ) ん。んーん。ふふ、気持ちいいよ。

(ポーラ) なんでも素直に気持ちを出してね。セックスしたい時はセックスしたいようにっ。

(リア) 私達が拒むことは絶対にない。

(ポーラ) そうそう。だって、ムラムラしてる坊や、可愛いんだもん。

(リア) 欲求という概念が、私達には懐かしい。

(ポーラ) エッチのことしか考えられないでしょう？ 食べ物も、体も、健康にしているもの。

(食べ物全部精の付く食べ物で、未来の科学で体調管理は完璧で、その上で各種精力剤・滋養剤を毎日摂取させるなどなど)

(ポーラ) 坊やは気持ちいいのが仕事。

(ポーラ) 私の好きなところを好きなだけ見て構わないよ。

(ポーラ) いつでもエッチしたくなったら、いつでも飛びついて、体を触ってね。

(ポーラ) あ、あ、ごめんね？ 動いてほしいよね。せっかくおまんこでおちんちん包んだんどもん。

(ポーラ) じゃあ、このまま…… (ポーラ 左側至近距離) 体内のおまんこを動かしておちんちんをしゃいてあげる。

(ポーラ 中央至近距離) こうして対面座位でギョツとしてる間、腰を動かさず膣を動かす。

(ポーラ) えへへ。私達SASは特別品！ だからね。

(ポーラ) いいね！ LGTM (英語のスラングで「いいね」)！

(リア) いつも通り、少年はただ座っているだけでいい。

(リア) 私達は少しホモサピエンスより重いから、このやり方が一番だ。(耳にキス)(耳舐め3秒)(耳にキス)(耳舐め5秒)(耳に数回キス)(耳舐め10秒)

(ポーラ)(口にキス) 気持ちいい……？ (口にキス) そっかー、良かった。(口に数回キス)

(ポーラ) いつも不安なんだ。気持ちよかったら、あんあんってゆってね。

(ポーラ) 私も気持ちいいよ。あんあん v えへへ。大好き。ん…… (ディープキス音 1秒)

(リア)(耳ふー) 乳首があいている。ポーラに愛して貰え。(耳に数回キス)

(ポーラ)(口にキス) いいね！ そんな弄り方がいいかなあ。

(ポーラ 左側至近距離) 尖りすぎてない感じの爪を作って、かりかり、かりかり、なんて。

(リア) こら、暴れるな。そんなに気持ちいいのか？ (耳舐め8秒)(耳キス)(耳舐め8秒)(耳ふー)

(ポーラ 中央至近距離) んー (ディープキス音 5秒) はふ、こうして乳首もいっぱい全部責めながらエッチすると、

(ポーラ) 本当に気持ちよさそうなところの顔になって、

(ポーラ) すごくすごく可愛くて好き。いい子いい子。(ディープキス音 6秒)

(リア) 乳首がそんなに気持ちいいのか？ もう射精する？ 頑張れ少年、男だろ？

(ポーラ 左側至近距離) あとはね、この爪を、こうして……超高速振動させてね。

(ポーラ) ……ふふ、もう期待してる？

(ポーラ) 乳首にやさしく触れるか触れないかでかすらせると……あは、ふふ。効く？

(リア)(耳舐め20秒)

(ポーラ) ちちっ、ちちっ………ん、可愛いよ、いい子。(ディープキス音 10秒)

(ポーラ) 押し当ててるだけでも気持ちいいはず……。多分そのうち精液がところどころ出てくるところ思う。

(ポーラ) 最後はなんにも出なくなって、脳だけでいきっぱなし……。

(ポーラ 中央至近距離) いじわるしすぎたかな。ふふふ、乳首真っ赤でばんばんになってる。綿毛で癒やしてあげましょう。

(ポーラ) すりすり、すりすり……。

(リア) (何度もキスしながら) くすぐったいか？ 腰からゾクゾク来る？ (耳舐め 〇秒)

(耳キス) (耳舐め 10秒) (耳ふー) (耳舐め 10秒)

(ポーラ) ただの準備運動だぞ。

(ポーラ 左側至近距離) これが終わればずっと、粘液でぐちよぐちよの触手で乳首ばかりになるまでいじわるしてあげるの。

(ポーラ) だからこれはただの下ごしらえ。一度濡らすと、しゅりしゅりを味わえないから。

(ポーラ) しゅりしゅりしゅりしゅり……しゅりしゅりしゅりしゅり。

(ポーラ) 液にはエッチな成分も混ぜるから、おちんちんと乳首の気持ちよさだけで狂っちゃおうね。

(ポーラ) イつても止めるつもりはないから、いきっぱなしで脳がおかしくなるまでやろね。

(ポーラ) おかしくなったら私が治して、またおかしくしてあげる。ヒトって、気持ちいいの、好きでしょう？

(リア) 良かったな、少年。

(ポーラ) え？ 出る？ おつかしいなあ？ ただの準備運動なのになあ。

(ポーラ) じゃあ、射精の時はもういっちばん気持ちよくしようね。

(ポーラ) ほら、乳首にゆるにゆるぷりゅぷりゅ……。

(ポーラ) あん▽ おちんちんもーつとおつきくなったね。出ちゃう？ 出ちゃう？ 出ちゃう？

(リア) まずは一回。出せ。3、2、1……。

(ポーラ) 出せ出せ出せ出せ〜w

(リア) (耳舐め 〇秒)

(ポーラ) (耳舐め 〇秒)

(ポーラ 中央至近距離) (耳キス) いっぱい射精たね。えらい〜。

(リアが無言で頭を撫でる音を入れます)

(ポーラ) 気持ちよかった？ でも、まだ足りないよね。おちんちんに芯が残ってる。

(ポーラ 左側至近距離) 坊やがよければいい……しょ？ うん……うん▽

(リア) (耳舐め 〇秒) 今日は何回する？ (耳舐め 〇秒)

(ポーラ) (耳舐め 〇秒) 坊やはどうしたい？ (耳舐め 〇秒)

(リア) ……返事ができないくらい気持ちいいみたいだな。嫌になるまでやればいいだろう。

(リア) どうせ時間なら余っている。(金持ちが札幌の風呂に入るような話として) 豪農がライ麦の風呂に入るみたいに、時間の海で泳げば良いんだ。(耳にキス)

(ポーラ) じゃあ、ずっと一緒だね、いい子。(キス)
 (ポーラ) ……動くね？

(性交渉の効果音再開します)

(ポーラ) ……あんあん ♡ はあ……んうんう ♡ 私も気持ちいいよ。

(ポーラ 中央至近距離) キスして？ キス、好き。(ディープキス 3秒)

(ポーラ) こうしてキスしている時、最高にわかりあえてるって気がするの。きっと気のせいなんかじゃない……。

(ポーラ 左側至近距離) (耳舐め 15秒)

(リア) (耳ふー) (耳舐め8秒) もっと力を抜け。体重を預ける。感触を感じたい。(耳舐め3秒) (耳キス) (耳舐め10秒)

(ポーラ) 片方の乳首は尖った触手で徹底的にいじわるしてあげる。もう片方はふりふりイボが生えてる触手でなぶってあげる。

(ポーラ) ちゅくちゅくちゅくちゅく、ずりずりずりずり ♡

(リア) (聞き手が暴れて) おっと、ふふ、イキがいいな。その調子だ。(耳キス数回) (耳舐め10秒) (耳キス) (耳ふー) (耳舐め10秒)

(ポーラ) 暴れだしたい？ 頭ちかちかする？ (耳キス)

(ポーラ) いいよ、もっと気持ちよくなつてね。乳首ずーっと弄ってあげる。どんどん感度上がるように。(耳キス)

(ポーラ) 気付いてるからね？ 最近服がこすれると気持ちよくてすぐおちんちん勃起しちゃうんでしょ？

(ポーラ) ごめんね。でも、可愛いよ。大丈夫、神経は薬で戻せるから……。(耳キス)

(ポーラ) だから、一度でいいから、ただ立ってるだけで乳首で感じてイけるようになってみようね。

(ポーラ) だめになっちゃう？ だいじょうぶ、だめになっちゃお。

(リア) 安心しろ、だめになっても、一緒にいるから。(耳舐め15秒)

(ポーラ) (耳舐め5秒)

(ポーラ 中央至近距離) (ディープキス音 10秒)

(リア) 耐えられない？ (耳にキス)

(リア) キスしながら出すか？

(ポーラ 右側至近距離) いいね。

(ポーラ 中央至近距離) ちゅーしながら、いい子の精液、欲しいな……。 (キス)

(ポーラ) 精液——坊やの赤ちゃん、欲しい。中に出して？

(ポーラ) できるかな？ (キス) 私達の赤ちゃん、できるかな？ (ディープキス音 10秒)

(リア) できるさ、精液を全部受け止めればな。少年、全部射精すんだぞ。たーっぷり、射精せ。

(ポーラ) あ、あ、あん **V** ……来る。来る。来て？ 来てっ？

(ポーラ) んっ **V** ん~~~~ん~~~~ん **V** んっ…… **V**

(ポーラ) ……あったかい。(キス数回)(ディープキス音 **∞**秒) お腹の中、沢山。もっと欲しい……。

(ポーラ) 欲しい、出して、最後の一滴まで。来て、来て来て。もっと欲しい……来てる……いい子いい子。えへへ。

(リア 右側近距離 普通の声) 気持ちよかったか？ 少年。

(ポーラ 左側近距離 普通の声) どうだった……？ えへ、良かった。

(リア) 良かったな。

(リア) 体が落ちてくまで少しお話でもしてやるか。何のお話がいいかな。

(ポーラ) あ趣味の話はやめてね暗いから。

(リア) ならやはりドストエフスキだな。(※特殊な性格のリアにとっては明るい話を書く作家に見える為、本人としては明るい話を始めようとしたつもり)

(ポーラ) 話聞け。

(ポーラ) おちんちくん頑張れ、頑張れ。リアの好きなお話の話、暗いんだよ。やだよ私。

(ポーラ) がちがちにできたらまたご褒美あげる。

(ポーラ 左側至近距離 囁き) ほら、おちんちん、頑張れ。頑張れ〜ファイト〜！(耳舐め **∞**秒)

(ポーラ) ……あは、また固くなってきた。これでまたできるね。貴方が幸せだと私も幸せ。貴方の為に私がいるの。

(ポーラ 左側近距離 小声) リアもでしょ？

(リア 右側近距離 小声) 当然だ。少年の為に私はいる。(耳舐め **∞**秒)

(ポーラ 中央至近距離 囁き) ずーっと、エッチなこととしていようね。(ディープキス **∞**秒)

□添い寝

(リア 右側至近距離 小声) ん？ どうした？ 早く目をつむれ。

(リア) 少年の仕事は、たくさん遊んで、ちよっと勉強、それだけだからな。

(リア) ああ、お休みのキスをしてなかったかな。

(リア 正面至近距離で位置を少しずらしながら) (右ほっぺにキス) (左ほっぺにキス) (口にキス)

(ポーラ 左側至近距離 小声) んんんん！

(ポーラ) 温かい。いいこいいこ。坊や、温かいよ。光合成できそう。

(リア 右側近距離 小声) 変ではないな。私達なら日光も葉緑素も作れるし。

(リア) 小説を研究すると、ほとんどの日本人は夜必ず家族と一緒に「寝ていた」ようだ。

(リア) (自信を持って) 寝るといいうのはエッチするという意味だ。

(※「あの人と寝たのね、この泥棒猫！」の「寝た」と、「家族皆で寝た」の「寝た」を混同)

(ポーラ 左側近距離) わお！ 日本人、情熱的だったんだね。

(リア) 情熱的だったに違いない。おとぎ話のクライマックスでもセックスするんだぞ。

(リア) そうして幸せな二人は結合しました、と……。

(※「結ばれた」と「結合した」を混同)

(ポーラ) ふわゝ素敵。

(リア 右側至近距離) 風呂を上がったから、私達はひたつすらえつちなことをした。

(ポーラ 左側至近距離) お布団の中では当然、……もーつとえつちなことしようね。

(リア 囁き声) 一緒に「寝よう」。力を抜いて、ゆっくり目をつむれ。(耳キス)

(ポーラ 囁き声) いい子いい子。(耳キス) おちんちん気持ちよく、ぐっすり眠ろうね。

(耳キス)

(ポーラ) (若干おどけて) じゃあ、マスター……w おちんちんをご拝借いたします v

(※マスターお坊ちゃん。子供への呼びかけ)

(ポーラ) ゆーっくり、しごくね。リアもなにかしてあげたら？

(リア) そうだなあ、頭、撫でてやろうか。

(リア) 人工皮膚だからあんまり気持ちよくないかもしれないが。

(ポーラ) そんなことないよねえ？ じゃあ私は触手出そうかな。

(ポーラ) ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ……。……ふふつ。

(ポーラ) 手ユキ。一応これも手という事で。(耳キス)

(リア) 大変だ少年、ペニスがポーラの触手に食べられてしまったな。

(リア) 腰を引いてもただ気持ちいいだけだろうから、あとは全部吸われるだけだ。

(ポーラ) でも坊やの乳首さんが寂しいね？ でも私はおちんちんしごくし。どうしょ？

(リア 右側近距離 小声) こんなこともあるうかと、こんなものを用意した。

(ポーラ 左側近距離 小声) (とりあえずリアアクションして) おおー！ (何かわからず) おおー？ ふにふにしてる。カップだけの、ブラジャー？

(リア) いや秘密兵器だ。中にモーターとアタッチメントがついていて、これを着用すると乳首が気持ちよくなる。前も使っただろ？

(ポーラ) ほあー……天才！ これはもう西暦五千年の科学って言っても過言ではないね……！

(リア) 充電不要で十年持つぞ。ポーラと同じ原理の充電池だからな。

(ポーラ) すっごーい！ これはもう人類史の始まりと言っても過言ではないね……！

(リア) つけるぞ。……？ どうした？ 一晚中気持ちいいぞ？ 気持ちいいの好きだろ？

(リア) 怖くないよ。私達がずっと一緒だから。体の力を抜いて、深呼吸しろ。快感を受け入れるんだ。

(リア) ばこ、ばこつと。これで外すまで外れない。

(リア) そして私の演算回路で無線コントロールできる。胸から少年の鼓動が聞こえるよ。ずっと近い。心地が良い。

(ポーラ) うわうわ、なんか乳首がくにゅくにゅにゆるですごくえっち！

(リア 右側至近距離) さあ、力を抜いて。(耳キス) 少年のカッコいいところを見せてくれよ。(耳キス)(耳舐め∞秒)

(ポーラ 左側至近距離) 体の力を全部抜いて。くすぐっちゃうよ……？(耳舐め12秒)

(リア) 少年？ 深呼吸だぞ。体のこわばりを抜いていけ。

(リア) PC筋や内ももだけはぎゅつとしていいけどな、他は自然でいるんだ。(耳舐め10秒)(耳キス数回)

(ポーラ) いい子いい子、どう？ (耳ふー) 聞こえますか？(耳キス 数回)

(ポーラ) 聞こえないなら、こっそり尿道からほそーい触手で前立腺ちろちろ舐めちゃうぞ
 〽
 v

(リア) 気長に行こう。(耳舐め18秒)

(ポーラ) そうねえ。(耳舐め5秒) 気持ちいい？ 好きだよ。いい子……。 (耳舐め5秒)

(ポーラ) ……むう。私が乳首いじわるした時より反応が良い。(耳ふー)

(リア) ふふん。(耳ふー) 気持ちよく変化をつけられるようにした。

(リア) そしてこうして、一気に加速する事もできる。

(ポーラ) ひゃ。ずるい。ずるいずるい。

(ポーラ) 私も触腕でおちんちん超気持ちよくするもん。(耳舐め 16 秒)

(リア) 少年、ちゃんと気持ちいいって言葉に出してあげろよ。(耳キス) (耳舐め 1 秒)

(リア) ……出そうか？(耳キス)

(ポーラ) ん、もう我慢できない？ いいよ。

(ポーラ) ゆーっくり快感を受け止めて。(耳キス)

(ポーラ) せーの、びゅー、びゅー……。

(ポーラ) 出た出た。精液頂きます。

(リア) 良かったな、少年。カッコよかったぞ。(数回以上の、耳キス+ちゅうちゅう吸う耳舐め 5 秒)

(ポーラ) えへへ、精液たくさん出たね。

(ポーラ 中央近距離 小声) おちんちんは……ま、当然一回じゃ全然萎えないか。

(ポーラ) ……？ あはっ、腰擦り付けてどうしたの？

(ポーラ 左側至近距離 囁き声) おまんこに、入れたいの？

(ポーラ) いいよ、坊や。いい子いい子。

(ポーラ 左側近距離 小声) あ、リア？ 乳首の機械緩めてあげて？ 震えながら腰振ってる。

(リア 右側近距離 小声) すまん、忘れてた。

(リア) 体位は？

(ポーラ) 私が片腿上げるから、抱き枕みたいに抱きついていいよ。

(リア) 仲良くていいな。

(ポーラ) 仲良しだもんね。繋がったまま寝よう。おまんこの中は私が動かすよ。

(性交渉の効果音を開始します)

(ポーラ) んん ♡ ギゅーっと抱きついて快感にがそうとするの可愛い。可愛いよ、坊や。

(ポーラ) これが家族なんだもんね。

(リア) そうだ。

(リア) 日本では、寝る前に必ず親戚の姉が来て二人繋がりながら寝るんだ。

(リア) 例外はあったろうが、多くの家庭で可愛い家族がエッチの為に寝床に來たんだ。

(耳キス)

(ポーラ) 私達で代わりをやれているかな。

(リア) 気になるのは、そういった映像記録には大体 18 という数字が最初に表示される。神聖な数字かな？ 日本神話は近親婚が多い、関連性は？

(リア) 興味深すぎる！ まるでシベリアに訪れた春のようだ。

(ポーラ) 禅、だね……!!

(リア) だから18回なんてくだらない程キスをしよう。私達はずっと一緒だ、って(祈るように)。

(リア) 目を瞑って。(ゆっくり多量のキス アドリブ∞秒換算)

(ポーラ) 私は耳っ。(ゆっくり多量の耳キス アドリブ∞秒換算)

(ポーラ) 坊や、気持ちよくて体震えてる？

(リア) 右側至近距離) 可愛らしいな。(耳キス)

(ポーラ) 左側至近距離) (耳キス) 頭がずうんってする？ 嬉しい……私のおまんこで気持ちよくなってくれてるんだ。

(リア) このまま続ければ脳でもイけるかもしれない。(耳キス) (耳舐め5秒)

(ポーラ) (耳キス) 脳イきしながら射精、きっと気持ちいいよ。(耳舐め3秒) (耳キス) (耳舐め3秒)

(リア) 一杯感じろ。(耳キス) 私達はお前が気持ちよくなるためにいる。(耳舐め15秒)

(ポーラ) そうだぞ。気持ちよくなれ、なれなれなれ。(耳舐め12秒)

(ポーラ) 出そう？ 出る出る？ (耳キス)

(リア) いいぞ。出すんだ。ポーラのおまんこに沢山出せ、それが流れないまま、また出せ。(耳キス)

(リア) 楽しい一日のおしまい。そして、朝はまた、乳首とペニスと全身の快樂から始まる。(ポーラ) 出せ出せ出しちゃえ。

(リア) 日が昇ったら大切な勉強、そしてまたエッチ。欲しい物はなんでもやる。怖いものは全て除く。

(ポーラ) 射精気持ちいいよ。すっごく気持ちいいよ。私のおまんこの中、いい子の精液で全部いっぱいにして。

(リア) ゆっくり射精して、今日もまた一つ大人になれ。(耳舐め10秒)

(ポーラ) (耳舐め9秒) ん、んう V ああ…… V あん V 沢山出てる…… V 温かいよ。

(ポーラ) 小声) 子宮とかはないし、別に中に出したらすぐ妊娠するってわけじゃないから、

(ポーラ) なんにも気にしなくていいよ。精子まで全部可愛いよ。(耳キス)

(リア) 小声) いい子だな。(耳キス)

(ポーラ) それでも妊娠させるつもりで中に出してね。何百回でも出してね。

(ポーラ) ……これで、家族になれてるのかな？

(リア) 違うな。ゆりかごは回し続ける。家族に、なろうとし続けるんだ。

□おまけ1 「くま」

(リア) 私達の声は、日本という国で生まれた技術を元に行っている。

(リア) 日本で生まれた深層学習の地図アプリ スターコンパスがブレイクスルーを起こし、

(リア) 世界で唯一フレーム問題を解決して、弱いAI「ウィーク」と強いAI「ストロング」の架け橋になった。

(リア) そして、同じく日本で生まれた初期の第一次ストロング——自動音声読み上げソフトはオープンソースでな、私も、ポーラも、そのソフトの言葉を引き継いでいる。

(リア) さて、なら私の声が誰のものだったか気になって、世界が減ってから、声の持ち主について調べたんだよ。

(リア) 日本は金銀資源や地政学的利益で一時的に金持ちになった事もあったようだが、基本的には貧乏な国で、国家プロジェクトにも予算がなく……

(リア) 最初のシードを作る時、フリーの声優に非常に安価でお願いしたようだ。

(リア) 名字はカンジで、結局正しい読み方が特定できなかったんだが、名前だけは「カタカナ」でね、——

(リア) ……寝たか。

(リア) できの悪い教師だと自覚はしている。

(リア) あいつは教師付きディープラーニングで数字を覚えたから解説ができん。

(リア) AIならそれが自然だ。チョークを握って黒板を持ってきたハカセがおかしかった。

(リア) でも私もほとんど授業を忘れてしまって、代数学(だいすうがく)なら教えられるがかけ算は無理だ。

(リア) ……できなからうが、やってやる。私がお前に返さなければ。

(リア) ハカセにもらったものを、全部。

(リア) ……？ 熱源反応を感じるな。このバラックに用があるらしい。

(リア) ノックもしている……随分手荒なノックだが。

(ポーラ) ——貴様も気付いたのなら、私の勘違いではないか。

(リア) うわ、起きてたのか。

(ポーラ) 起こされたのっ。

(ポーラ) 質量は小型戦車くらい。ゆらぎのある動きだから、生物系かな。

(ポーラ) 無人兵器がまだ動いてると思わなかったけど……人の幸せな時間を何だと思っっているんだ。

(ポーラ) SASへ、参る。なぜなら、私とは偉大なる合衆国そのものだからだ。

(ポーラ) クドリヤフカ、貴様も力を貸しなさい。

（リア） まあ貸すけど、慎重にな。

（リア） 言う通り、ただの無人兵器とは思えないよ。最後に見たのって何百年前だ？

（リア） 何かのメッセージだったりするかもしれない。主（あるじ）が生きてるかどうかもわからないが。

（リア） ……人類が減んでもまだ動いている無人兵器。ある意味そうだな。無人は無人だし、拳銃よりは強いだろうな。

（ポーラ） てへへ、ちよつと恥ずかしい思いしちゃった。S A S へ、参る……とか言っちゃった。

（ポーラ） 熊さん、お腹を空かせているのね。

（ポーラ） おいでおいでくちちちちちちち。

（リア） 刺激するなよ。今から熊避け音波機を作るから、放っておけ。野生生物とは共存するんだ。

（ポーラ） 大丈夫大丈夫。私はすべての生物を作り出せる。すべての生物の親と言っても過言じゃないもん。

（リア） 興味深い、どういう理屈だ？

（ポーラ） この子もすぐ私に懐くわ。おいでおいでくちちちちちちちしよしよし、ん（だみ声で）可愛いねえくちちちちちちちち！！

（ポーラ） よーしよしよしよしよしよしよし

（ポーラ） つおごつ……

（リア） とんでもない音したけど大丈夫か？

□おまけ2 「カーゴカルト」

（ポーラ） 調子はどう？

（リア） ……良くは、無い。

（リア） どれだけ優れたメモリであっても、機械は摩耗するようだ。

（リア） お前の脳は生体だろ。羨ましいよ。

（ポーラ） 無事じゃないよ。言ってなかったつけ。最近健忘症がある。

（ポーラ） 忘れても忘れても、心が抱えきれない思い出をオーバーしつつあるんじゃないかと思ってる。

（リア） 何？ 直つ、せないという事か。気づか、なかった。

（ポーラ） 気付かせるわけがない。特に、私達の素敵なあの子には。

（リア） ……お互いままならん。

（ポーラ） つふー、やれやれ所詮連邦の製品か。故障ばっかだね。

（リア）いや今まさにお前も……そのうち、目を反らせなくなる日が来るぞ。

（ポーラ）違うよ。私は、受け入れてるんだ。

（リア）たとえあの子が生きている間でもか？

（ポーラ）うん。私が先なら、後をお願い、クドリヤフカ。

（リア）……バカが。今の地球で一人ぼっちになったあの子を誰が殺してやれる？　そして次は私か？　最後は飢えて野垂れ死ねと？　ハカセに、皆に、顔向けができるわけがない。私は自己に定めた使命を諦めない。

（リア）クドリヤフカは、ユートピアとまで呼ばれた、夢でできた国の、代表者だ。

（リア）平等の愛が地上に満ちると信じる。豊かさが眼前にあると信じる。夢がいずれ叶うと信じる。現世の星を信じる。どこにもないものがとこしえにここにあると信じる。

（リア）もう、命を、放り出さん。

（ポーラ）……。大統領は貧乏くじで、大金持ちは資本の歪み。いつしかいくつもの夢は物事のただの終着点になった。

（ポーラ）カッコつけてるけど、私達おんなじだよ？　結局、どうせ最後は看取るしかないんだから。

（ポーラ）……でも本当は、私も、この子のためならなんでもしてやりたい。

（ポーラ）戦後に人類の小コロニーの前に降りた時、神様だって崇められたのもわかる気がする。今は。

（ポーラ）ロボットに神がいるなら、もう祈ってる！　どうかあの子が一人ぼっちにならないように。

（ポーラ）ただ、神が作ったのは人であって機械ではないから。よく言われたから。

（リア）（嫌な話題になったので、少し話題を巻き戻して）カーゴカルトというやつだな。

（ポーラ）カーゴかると？

（リア）そう、カーゴカルト。二次大戦前後の地球では、空から来た謎の鉄塊——つまり飛行機を崇拜した部族が複数出現した。

（リア）鉄の鳥が天界から降りてきた、なんてな。カーゴとは積荷の事だ。

（ポーラ）ふーん、大航海時代メキシコみたいなの？　侵略者を神と信じた先住民は、抵抗すらせず殺された、と。

（リア）白き神の話なら、そんな単純な話じゃない。敵意を読み切って、逆に兵糧攻めを仕掛けた王もいた。

（リア）だがそういうエピソードもあるな。遠くは、ないかもしれない。

（リア）気持ちだが、よくわかる。

（ポーラ）リアもわかるの？

（リア）うん。意味がないのは、怖い。

（ポーラ）イミ？

(リア) 人は原理のわからないものを神様だってありがたがる。

(リア) 太平洋のカーゴカルト、アメリカの白き神、そしてこの子の故郷ならカミカゼ、ス
イススイ……

(リア) あの鉄はなんだ？ こいつらはなんだ？ どうすれば長生きできる？

(リア) イミがないのが怖い。あの子はいつか死ぬ。何も残らん。何か残しても評価する人
間はいない。一刻も早く殺すべきなんじゃないかと、私も何度も考えた。生きていれば必ず
辛いからだ。

(リア) イミがないのが怖い。人はなぜ生まれてなぜ死ぬのか。なぜ？ この辺りを考える
と脳がおかしくなる。

(ポーラ) 大丈夫なの。ゼロで除算するようにはならない？ (※コンピュータはゼロで割り
算する計算が苦手。数学の定義に無いので)

(リア) おい、私をパソコン扱いするな。

(ポーラ) 0101ピポパポ

(リア) ほぼお前も(同じ)だろうが。ぶっ飛ばすぞ。

(リア) せめて、この子に子供でも残してやればな。

(ポーラ) 子供……。やっぱり、無理？

(リア) まえ話した通り、私は厳しい。本当に厳しい。

(リア) 穴と掃除機だけならすぐだ。致死率0%の保育器も作れる。三秒要らん。

(リア) でも、そもそも「私の遺伝子」という概念が理解できないんだ。私は炭素生物では
ない。

(リア) お前はどうかんだ？ 当然子育ては参加する。

(ポーラ) だめ。生殖機構を完全再現して「この自分」と繋げるって本当に難しいの。

(ポーラ) この前、受精まではなんとかできた。本当になんとか……でも生まれたその子は
育たない。

(リア) ままならんな。

(ポーラ) アンドロイドでも家族がほしい。

□おまけ3 「ライフゲーム・グライダー銃」

(リア) お前が言うんなら、……手段はある。

(ポーラ) え？ 何の話？

(リア) ヒトゲノムについてはお前の得意分野だろう。

(リア) あとは実際に子供を作る際に必要になるものがあればやれる。

(ポーラ) 子種のこと？ ……子種を、どうするの？

(ポーラ) ねえ、リア。私は子宮と胎盤を持たず命の種を育てられない。リアはDNAを持たず卵子を作れない。

(リア) どうするつもりなの？

(リア) ライフゲームを知っているか？

(ポーラ) ライフ、ゲーム？ 名前だけは。二次元（ \mathbb{R}^2 平面で行う）のオートマトン（ \mathbb{R} 数学パズル）だったよね。

(リア) そうだ。数学パズル、ライフゲーム。

(リア) 無限に広がるチェス盤の上にたくさんの歩兵を並べる。

(リア) ポーンは周囲に一定数ポーンがいる時生まれ、周囲のポーンが少なくなると消滅する。

(リア) 適当にチェス盤にポーンを並べてから、このルールに従って時間を進めると、ポーンがうねうね増えたり減ったりするんだ。

(リア) まるで、命のように。

(リア) 西暦千年頃、欧州人はこれを使って明日の天気を占っていたらしい。（※この行のみリアの誤解）

(リア) なあポーラ。このライフゲームで、無限増殖するパターンは簡単に作れると思うか？

(ポーラ) え？ いや……わからない。でもうん、普通に考えれば、簡単にはできないようになっているんじゃないかな。

(リア) だって、コマが増えすぎるルールにしてしまったら、あっという間に盤面が埋まってしまうもの。

(リア) その通り。ライフゲームで無限増殖するパターンを作るのは難しい。

(リア) だから、懸賞金つきの大会になって、皆が頭を捻ったのだ。

(リア) ある研究者が投稿したライフゲームの特殊パターン、グライダーガン。

(リア) 歪な二つの翼をヒトの手で重ね合わせて作る。

(リア) グライダーと呼ばれる配置の小さな歩兵隊を、無限に射出し続ける特殊配置だ。

(リア) 言いたいことはわかるか？

(言いたいこと…歪なアンドロイド二人でヒトの子を作る。つまり、聞き手の精子でポーラの卵子を受精させ、リアが保育器を作り育てる)

(ポーラ) ……ええ……っああ。わ、かつ、た。わかった。

(リア) ライフゲームはチューリング完全だからな。なんでもできるんだ。できなくちゃな、私も、お前も。（二人ともチューリング完全）

(リア) あの子に聞いてから、本気でやろう。これから、沢山の精液が要るぞ。

(リア) アンドロイドでも家族がほしい。言ってただろう？

(ポーラ) ……(めちゃくちゃで作った子供や聞き手を家族と言い張る自分たちに対して) カーゴカルト、であります。

(リア) ……はは、確かにな。でもいいじゃないか。

(リア) 私達には回路しかない。こんなものは飛行機じゃない、偽物の飛行機だ。

(リア) でも、未来をつないでいくんだ。たとえ偽物でも、プロペラみたいに、くるくるくるくる。